

8月のテーマ：食品の水切りでごみを減らそう！

8月は気温が高く、生ごみから臭いが発生しやすい季節です。特に、スイカや野菜、果物などの水分を多く含む食品を食べる機会が増え、生ごみの量も多くなります。

実は、生ごみの約80%は水分といわれています。そのため、捨てる前にひと手間かけて水切りをすることで、ごみの重さを減らすことができます。

また、水分が少なくなることで、ごみ袋からの汁漏れや悪臭の発生を抑えることができ、ごみステーションを清潔に保つことにもつながります。

そこで今月は、「食品の水切りでごみを減らそう！」をテーマに取り組んでみませんか。



●食品の水切りをするメリット

① ごみの減量につながる

- ・生ごみに含まれる水分を減らすことで、ごみの重量が軽くなり、ごみの減量につながります。

② 悪臭や害虫の発生を抑える

- ・水分が多いと腐敗が進みやすく、臭いやコバエなどの害虫が発生しやすくなります。水切りをすることで、夏場でも衛生的にごみを保管できます。

③ 環境にやさしい

- ・水分の少ないごみは燃えやすくなるため、焼却効率の向上につながります。効率よく焼却できることで、環境負荷の軽減にも役立ちます。

●今日からできる水切りのコツ

- ・野菜くずや果物の皮は、捨てる前にひと絞りしましょう。

- ・三角コーナーや水切りネットを活用し、十分に水気を切ってからごみ袋へ入れましょう。
- ・お茶がらやコーヒーかすも、水気を切ってから捨てましょう。
- ・調理中に出た野菜くずなどは、新聞紙やキッチンペーパーで水分を吸い取るのも効果的です。

毎日のちょっとした心掛けが、ごみの減量や悪臭防止、環境への負荷軽減につながります。

8月は「**食品の水切り**」を意識して、ごみ減量に取り組んでみましょう！

さらにごみを減らすなら！「生ごみ処理機器等購入費補助金」のご案内

水切りに加えて、生ごみ処理機器を活用してみませんか？

雲仙市では、ご家庭から出る生ごみの減量を推進するため、機器の購入費用の一部を補助しています。

【生ごみ処理機器のメリット】

毎日のごみ出しをラクチンに！：水分が抜けてごみが軽くなるので、ごみ捨ての負担が大幅に減ります。

キッチンをいつでも快適に！：生ごみ特有のイヤな臭いが消え、コバエの発生もしっかり防げます。

ごみ袋を清潔にキープ！：厄介な汁漏れがなくなるため、ごみ出しの道中も安心です。

捨てるモノから育てる肥料へ！：堆肥づくりができるタイプ（コンポスト）なら、ご自宅のお庭やプランターで大活躍します。

※必ず「購入前」の申請が必要です！

すでに購入された後の申請はお受けできません。購入をご検討中の方は、事前にお見積り等をご準備のうえ、まずは市へご相談ください。対象機器や補助金額など、詳細は下記のリンクからご確認いただけます。

[生ごみ処理機器等の購入費用を補助します](#)